

社協だより



那加二東部

第 9 号

平成10年3月31日発行

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加二東部支部



▲約100名の方が参加



▲お弁当を作ってくださったボランティアの皆さん

手づくりのお弁当に舌鼓を打つ

―ひとり暮らしし老人

高齢者をかこむ会―

例年行われています、社協東部支部主催の「ひとり暮らしし老人・高齢者をかこむ会」が、去る十一月六日に、総合福祉会館で開かれ、約百名の方が参加されました。

女性民生委員の方や、近隣ケアグループの方が中心となって、前日から材料の購入。そして当日昼食を作りながら、参加された方々に、楽しい昼食会や食後の語らいの一時を過ごしていただけたらと思いつつ、汗した一日でした。

平成9年度 支部社協年間活動報告

年月	活動計画	年月	活動計画
9年4月	●自治会連合会長・社協支部長・民生児童委員会合同会議(14日) ●給食ボランティア(22日) ●支部役員選出 ●つつじ苑奉仕作業	10月	●共同募金・歳末助け合い募金 ●支部理事会(9日) ●校区福祉運動会共催(10日) ●岐阜県社会福祉大会(24日)
5月	●支部長・推進委員会合同会議(15日) ●支部理事会(27日) ●つつじ苑奉仕作業	11月	●市身障者レクレーション大会(3日) ●独居老人・高齢者をかむ会(8日、約100名) ●各務原市社会福祉大会(24日) ●つつじ苑奉仕作業
6月	●支部役員総会(15日) ●つつじ苑奉仕作業 ●社協会員募集事業説明会(18日)	12月	●給食ボランティア(2日) ●歳末地域福祉座談会(17日) ●独居・ねたぎり老人友愛訪問 ●つつじ苑奉仕作業
7月	●地域介護者講習会(3日) ●給食ボランティア(8日) ●支部だより編集委員会(8日) ●親子ふれあい映画会(28日) ●つつじ苑奉仕作業	10年1月	●近隣ケアグループ反省会 ●つつじ苑ボランティア反省会 ●つつじ苑奉仕作業
8月	●社協会員募集推進(～31日) ●支部だより第8号発行(15日) ●ラジオ体操参加 ●つつじ苑奉仕作業	2月	●支部長・推進委員会合同会議(24日) ●給食ボランティア(24日) ●つつじ苑奉仕作業
	●福祉フェスティバル参加(7日) ●敬老のつどいに参加(10日) ●給食ボランティア(16日) ●自治会長・支部長合同会議(24日) ●高齢者友愛訪問(24日) ●つつじ苑奉仕作業	3月	●支部理事会(4日) ●支部会計監査(9日) ●支部役員総会(18日) ●支部だより第9号発行(31日) ●つつじ苑奉仕作業

平成9年度 支部社協収支決算書

(平成10年3月18日現在の中間報告)

■収入の部

科目	予算額(円)	収入済額(円)	備考
1 交 付 金	356,000	354,000	平成9年度加工工部会会費納額の40%
2 メニュー事業助成金	231,000	161,560	市社協協賛のメニュー事業実施に対する助成金
1) 親子ふれあい映画会	16,000	16,000	
2) ひとり暮らし老人・高齢者を囲む会	65,000	75,000	
3) 支部だより発行	150,000	70,560	
3 その他の助成金等	471,000	662,000	高齢者懇話会代、歳末福祉座談会助成金
4 繰越金	41,987	41,987	前年度からの繰越金
5 雑 収 入	13	2,603	預金利息 他
計	1,100,000	1,222,150	

■支出の部

科目	予算額(円)	支出済額(円)	備考
1 事 務 費	8,000	4,601	紙代、通信費、フィルム代他
2 共通実施事業費	491,000	534,659	
1) 福祉教育事業費	10,000	1,659	
2) 友愛訪問事業費	441,000	533,000	高齢者懇話会代(峰電贈呈)
3) 支部育成事業費	40,000	0	
3 メニュー事業費	279,000	190,749	
1) ひとり暮らし老人・高齢者を囲む会	80,000	75,100	11/6 総合福祉会館で開催
2) 親子ふれあい映画会	34,000	33,600	7/28 総合福祉会館で開催
3) 支部だより	150,000	70,560	1回発行(8月15日号)
4) 会員募集事業	15,000	11,489	
4 歳末特別事業費	30,000	181,640	ひとり暮らし老人懇話会代、歳末福祉座談会
5 その他事業費	284,000	230,000	
1) 福祉体育大会	230,000	230,000	
2) 青少年育成推進	37,000	0	
3) 老人クワッケーゴルフ大会	17,000	0	
6 予 備 費	8,000	0	
計	1,100,000	1,141,649	

収入支出差引残額(次年度繰越金) 80,501円

「お元気ですか」

門前町三丁目近隣ケアグループ「ふれあい訪問」代表 平光和子

啓蟄の三月六日、私達は今年度四回目の、「ふれあい訪問」をしました。今回はティッシュ箱に手作りの小物を添え、なるべく本人にお渡し近況を伺ったり、お困りのこと、お手伝いできることなどがないかお尋ねし、お元気を確かめました。「遠くの親戚



より近くの他人」といいます。家族の多くなった現在、お互いにプライバシーを守りながら無理なくできることから始めました。思いやりの心で、お元気ですかと声をかけふれあいを重ねたいと思います。

収 穫

門前町四丁目三世代ふれあい活動(芋煮会)

「うんとこどっこいしょ」、里芋が土の中から顔を出しました。「明日の芋煮会で食べようね。どろんこの里芋を、ひとつひとつ大切に袋に入れました。」



心も体もほっかほか。「さあどうぞ」「わあ、おいしそう」「熱いから気をつけて」優しい会話がはずみます。



門前町三丁目近隣ケアグループと高齢者一人暮らしの方との懇談会

平成十年二月十日午後六時より門前町三丁目近隣ケアグループと高齢者一人暮らしの方との懇談会を開きました。一人暮らしで欠席の方をお見舞い訪問されようこばれたこと、今年は雪が少なくて非常に助かりますわ、また、高齢者にとって町内や市内に多くの危険な場所が多いことも聞いて分りました。たとへば少しの段差にもつまずく、高齢者自身もさげなく、と申しておられました。寒い冬の朝商店の軒先、玄関など水をまかれる事は凍って非常に危険で、こわくてこわくてと申されています。なる程なわれわれは普通何も思わない所でも高齢者には危険になるのやなと反省させられた一時間でした。早速危険な所を見て回り市役所へお願い致しました。

門前町三丁目自治会長 朝居 勝 己

このコーナーでは各町内の活動を順番に紹介していく予定です。

